

平成 30 年度 第 1 回 沖野老人福祉センター管理運営委員会 記録

日時：平成 30 年 5 月 23 日（水） 13：30～14：30

場所：娯楽会議室

参加委員：阿部幸子、阿部良平、岩淵后代、太田紀子、小笠原しげ子、小野寺秀壽、小畑キ又工、高橋勝男、丹野春江、寺嶋幹也、中村知恵子、畑山三枝子、深井茂道、石森新治、渡辺ふさ子（敬称略、五十音順）

センター出席：植木館長、五十嵐（司会）、本田（記録）

1) 館長挨拶

お忙しい中のご参加有り難うございます。管理運営委員会には、センターの維持・管理に関して多大なる貢献を頂き感謝申し上げます。平成 30 年度の第 1 回目ということで新委員への委嘱状交付、事業についてなど盛りだくさんの内容となりますがよろしく申し上げます。

2) 今年度の管理運営委員会（新規会員の紹介）

平成 30 年 4 月 1 日付で新規会員となられた、阿部幸子氏、小野寺秀壽氏、丹野春江氏が紹介されました。

3) 管理運営委員会委嘱状交付

上記 3 名の方々、また石森新治氏に委嘱状が交付されました。

※なお、本日欠席の新規会員の方々には、別途交付されることとなっています。

4) 議題

①管理運営委員会について

五十嵐相談員より、管理運営委員会の概要や目的、会則について説明がありました。

②会長（1 名）、副会長（2 名）選出

会長・・・阿部良平氏

副会長・・・太田紀子氏、小畑キ又工氏、となりました。

《ご挨拶》

阿部良平新委員長

「今年で委員 3 年目。運営委員会の主旨に則ってすすめてゆきたい。」

太田紀子副委員長

「仲良くやっていきましょう。」

小畑キ又工副委員長

「よろしくお願いします。」

③今年度の活動内容につきまして

③-1.七夕づくり：3 日間実施（7 月 26 日～28 日）

③-2.夏まつり

・今年度は8月8日（水）に実施（仙台七夕とかちあってしまうが、他の行事との兼ね合いもあるため）

・「昔遊び」コーナーは行わず

・「みそおでん」「ポップコーン」模擬店を実施

→食べ物を販売するにあたっては係の方に、検便を実施していただくこととなり、食べ物を扱うお手伝いの方および職員は協力をお願いします。容器の配布・検査のスケジュール等詳細について該当の方へは追って連絡となります。

③-3.世代間交流

・沖野児童館、沖野マイスクール児童館の児童と将棋講座を開催する予定。日時は決定次第連絡。

③-4.花壇整備

・実施は毎月1・15日

・時間：4～6月、10～11月・・・13:30～14:30

7～9月・・・10:00～11:00

※該当日が休館日や雨天の時は翌日に延期

※7月15日（日）については、前日に草刈りのボランティアが行われるため実施せず

④委員の皆様より

→各委員の方々より、一言ずつご挨拶をいただきました。

阿部良平委員長

「（玄関ホールに）テレビを購入してもらい、有り難うございます。ヘルストロンをかけながら観ています。みんな観ています」

→建物も（開館から）30年。仙台市の所有物なので建て替えが難しい。いまあるところに手を加えながらやっていけるようにしたい。我々の気づかないところで、直して頂きたいところがありましたら、届けていただきたいと思います（植木館長）

深井茂道委員

「花壇整備にも出ず心苦しいです。家でガーデニングをやっており、自宅の草取りをしているが、こちらまで手が回りません。将棋（世代間交流）などでお手伝いしたい」

寺嶋幹也委員

「一藝クラブの寺嶋です。よろしくをお願いします」

畑山三枝子委員

「おふろがきれいでありがたいです。あとは大広間の畳が擦り切れているのが気になるくらいです。これからもよろしくをお願いします」

岩淵后代委員

「健康マージャン目的で来館していますが、昼食時など畳のあとが付くのが気になります。あとは、浴室の天井の黒ずみ（カビ）が気になります。マッサージチェア・ヘルストロンと

いった、他のセンターにはない、よい設備が整っています」

→浴室の天井の黒ずみについては、業者に清掃の見積もりを依頼しました。畳についても、引き続き仙台市に交換していただけるよう、予算依頼をだしていきます（植木館長）

石森新治委員

「3点ほど質問・意見を述べたいと思います。センターだよりについて、マッサージ・自転車（エアロバイク）などの設備について記載してみたいかと思いますが、また、発行日の基準は？趣味の教室は2週間おきなので、1回飛ばすと（発行のタイミングを）逃してしまいます。また、2月に利用者アンケートを実施しましたが、センターとして新しく検討している事業などはありますか？」

→センターだよりの発行日については、（おそらくではありますが）市政だよりに合わせているものと思われます。というのも、センターだよりは近隣の町内会に配布されているため、その意向もあったのではないのでしょうか。また、利用者アンケートについてですが、仙台市から結果が届いてまだあまり日が経っておらず、まだ事業所として結果を把握しきれていないため、第2回目の会議以降、お伝えしたいと思います（植木館長）

丹野春江委員

「初めてなので、いろいろ勉強したい。」

中村知恵子委員

「（センターについて）『今日、行くところがある。用事がある。』このことに感謝している。」

小笠原しげ子委員

「皆さんに追いつき追い越せで頑張ります」

阿部幸子委員

「4年ぐらい前からお風呂目的で来館しています。管理運営委員を頑張りたいです」

小野寺秀壽委員

「8年前、（開館時間前に）館内に伺ったところ当時の主任さんに怒鳴られたが、その方がいなくなってからは雰囲気がかがらりと変わり、みなさん親切にしてくださり言うことがないです」

渡辺ふさ子委員

「詩吟・卓球をしています。よろしくお願いします」

小畑キヌエ委員

「カラオケ・六和功・体操をしています。よろしくお願いします。」

⑤その他

・利用者の皆様からの寄付について（植木館長）

利用者の方々からいただいた寄付につきましては、事務処理をさせていただきます。なお、

センターの備品については仙台市所有の物、利用者からの寄付、とした記録が残っていませんでしたので今後は明確に分けて管理しますよう帳簿につけて管理します。その際には、所定の申込書に氏名・用途などを記入していただいた上、物品を皆さんで使用させていただきます。

・「夏まつり」における検便について

7月中旬に検査容器を配布、8月8日の開催に間に合うようにします。

(以上、植木館長)

～委員の方々から挙げた意見～

・(夏まつりの)担当をセンター側で決めるのは(利用者の主体性を重視するという)委員会の主旨に則っていないのでは。出店のお手伝いをしたくて楽しみにしている人だっているのだから、そうした気持ちを大事にしては。(太田委員)

⑥終了

次回 平成30年度 第2回 管理運営委員会

日時：7月11日(水) 13:30～

議題：夏まつりにつきまして、他

以上